

2025 年度 成城大学大学院 文学研究科Ⅱ期 入学試験問題

日本常民文化専攻 博士課程前期

《 文化人類学 》

I. 現代世界における「ものと人」の関係性について、あなたが調査研究をおこなうとしたら、いかなる問題意識をもって、どのような研究を計画しますか。①研究題目、②研究の目的と課題設定の背景、③研究対象と方法、④主な研究内容を示す目次構成、⑤予想される成果に分けて、その概要を記しなさい。

II. 次の語句のうち 2 つを選んで、その意味を説明しなさい(選んだ語句の記号を解答の前に記すこと)。

- (1) 伝統的生態学的知識 (Traditional Ecological Knowledge = TEK)
- (2) ブロマンス (bromance)
- (3) コミュニタス (communitas)
- (4) 遠隔地ナショナリズム (long-distance nationalism)
- (5) 互酬性 (reciprocity) [〈一般的〉・〈均衡的〉・〈否定的〉の三様態]

* 以下の問題は、文化人類学を第 1 選択とする者のみ解答すること。

III. 次の人物のうち 1 人を選んで、主要な調査研究地や研究領域、著作(編著書を含む)、提唱した理論や方法論、その後の人類学研究におよぼした影響など、できるだけ詳細に説明しなさい(選んだ人物の番号を解答の前に記すこと)。

- (1) マルセル・モース (Marcel Mauss)
- (2) メアリー・ダグラス (Mary Douglas)
- (3) マーガレット・ミード (Margaret Mead)
- (4) 川田順造